

平成 2 5 年度 室蘭市まちづくり協議会

複合公共施設ワークショップ まとめ報告会

平成 2 5 年 8 月 2 8 日 (水) 1 8 : 0 0 ~ 桜蘭中学校

この事業は宝くじ収益金からの支援を受けて実施しています。



これまでのワークショップの歩み

5月25日

施設見学・勉強会

- ・ 集約する5施設を、みんなで見てみよう
- ・ これから話し合う『複合公共施設』を学ぼう



6月18日

1回目ワークショップ

- ・ 施設の魅力アップつながる『機能や仕掛け』を話し合おう



7月17日

2回目ワークショップ

- ・ 私達が考える魅力的な機能はこれだ！



7月24日

ワーキングの開催

- ・ アイデアパネル展&シールアンケートに向け、参加者有志によるパネル化に向けた作業



8月10日

シールアンケートの実施

- ・ ワークショップでの意見やアイデアを、パネル化しシール貼り付けによるアンケート形式でニーズを調査



8月28日

まとめ

- ・ これまでの経過とシールアンケートの結果報告
- ・ ワークショップのまとめ



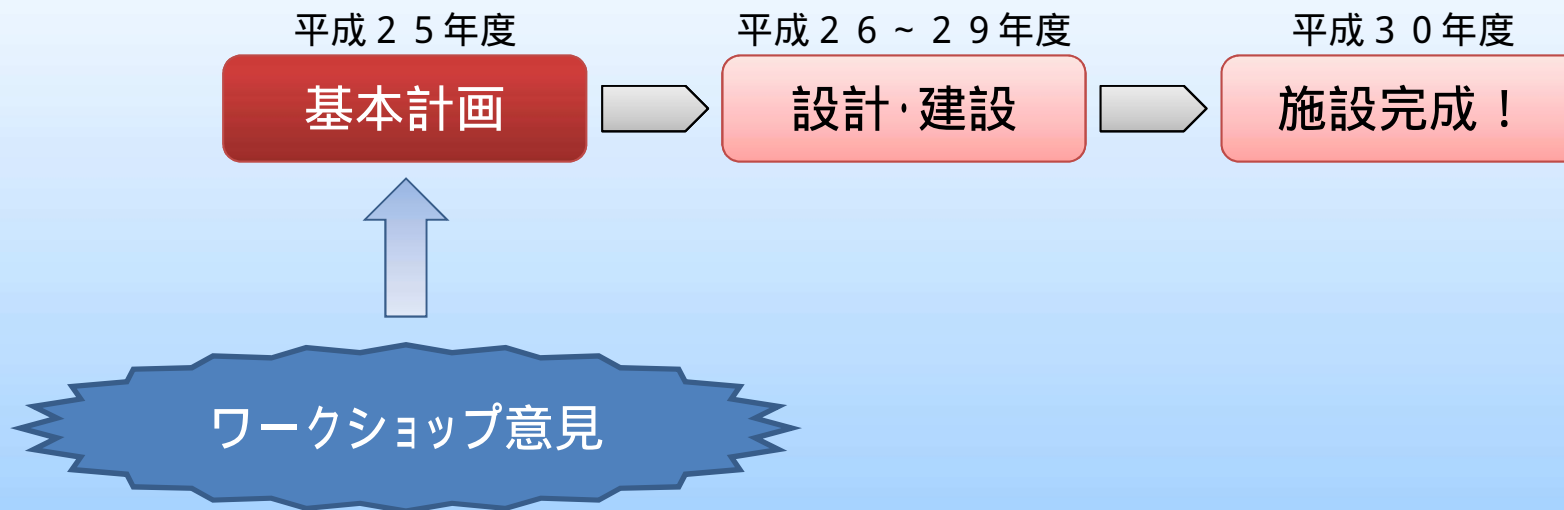
今回のワークショップの目的

目的

新たに建設する複合公共施設に“どんな機能”を入れれば魅力ある施設に出来るか、市民みなさんのアイデアを頂くために開催したものです。

まとめた意見

施設整備の前提となる『基本計画』に出来る限り反映します。





複合公共施設って？

基本的なコンセプト

多世代交流を促す
新たな機能

子供からお年寄りまで気軽に集い、交流できる

集約する5施設

耐震NGや老朽化した公共施設を集める

現在の施設を廃止し、
活動の場を確保する施設

総合福祉センター

青少年研修センター

中島会館

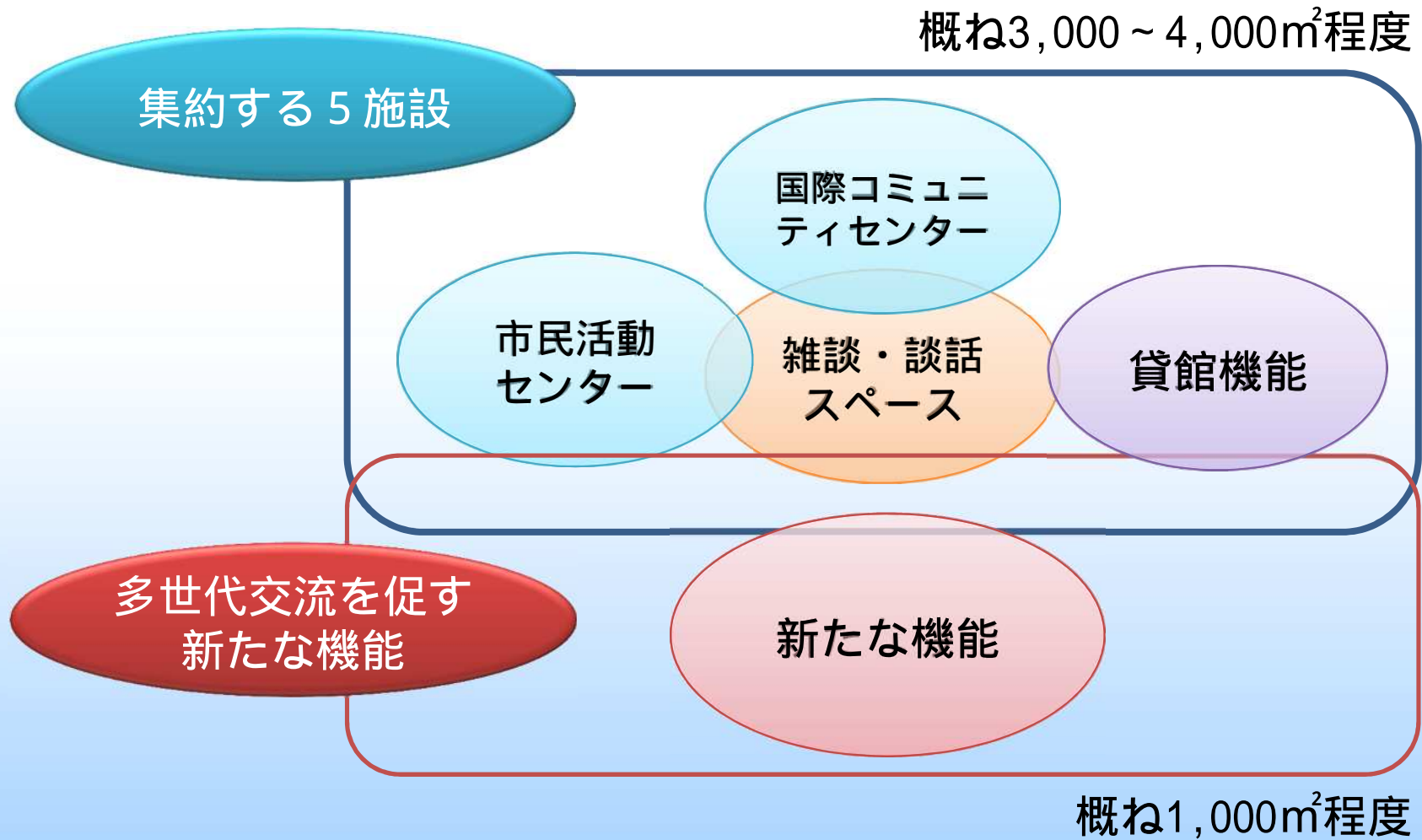
引越しとなる施設

市民活動センター

国際コミュニティセンター



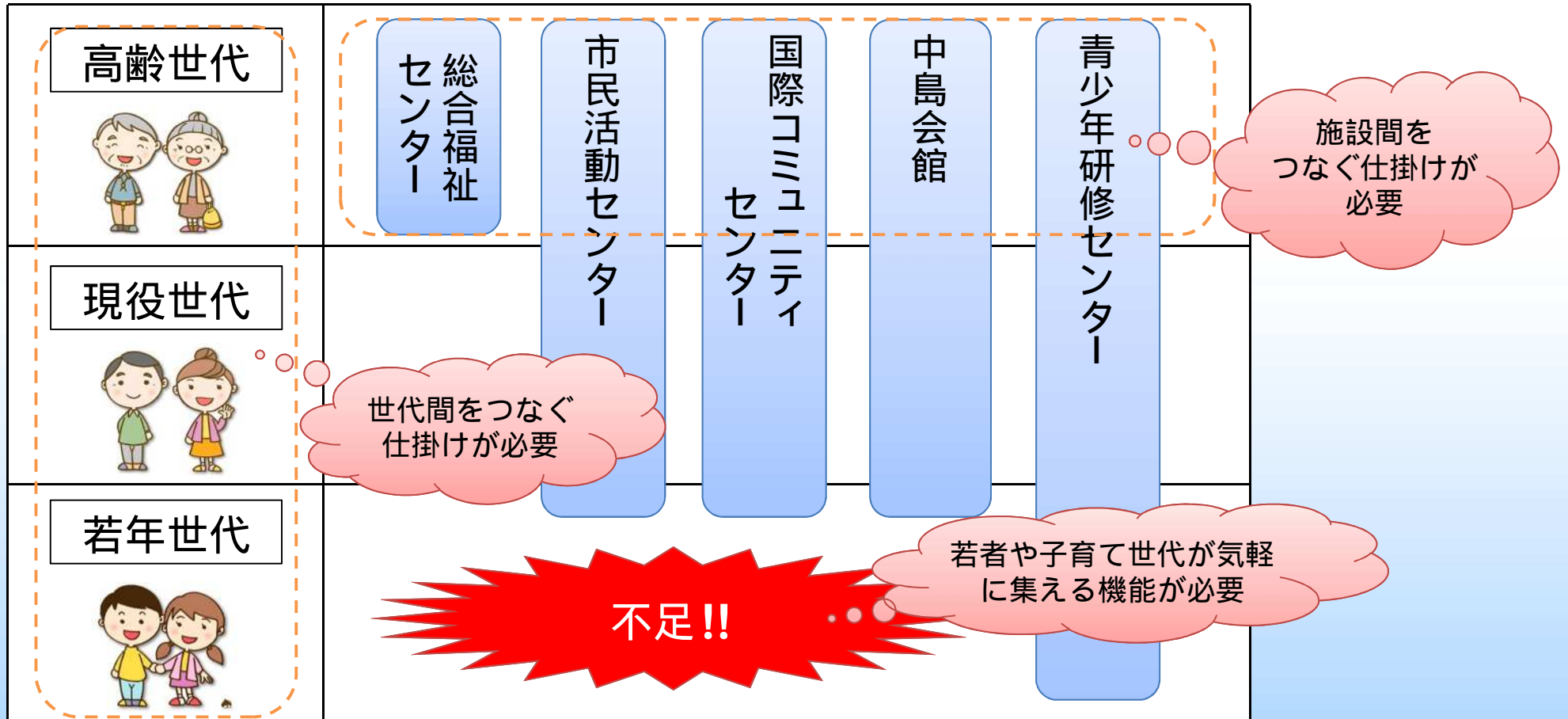
全体の施設イメージって？





新たな機能の導入を考えるにあたっての課題

5 施設を世代別に区分すると・・・

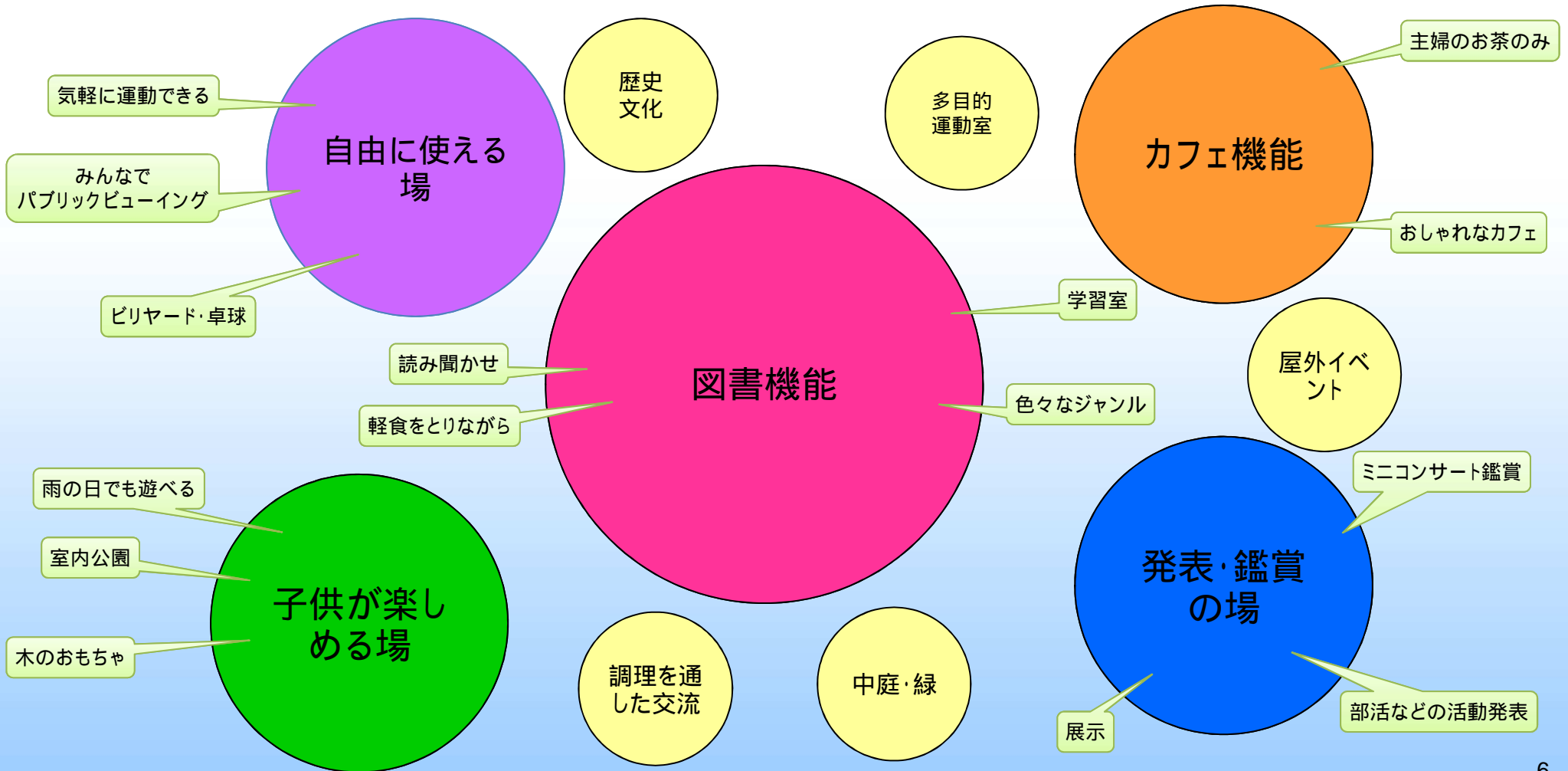




第1回ワークショップの概要

施設の魅力アップにつながる『機能や仕掛け』を考えよう

- ・多世代のグループで魅力アップにつながる機能などを、ざっくばらんに話し合う





第2回ワークショップの概要

『私達が考える魅力的な機能はこれだ！』

- ・ 第1回の成果を踏まえて、同世代のグループで特徴あるアイデアを提案
- ・ “気軽な”といったところの、“どんな”を掘り下げていく



図書機能



- ・ 雑誌や新聞、漫画がある
- ・ テスト勉強が出来る学習室
- ・ わいわいおしゃべりができる

カフェ機能



- ・ コーヒー片手に読書を楽しむ
- ・ 有名コーヒーショップ
- ・ おしゃれな空間

自由に 使える場



- ・ 目的なく過ごせる空間
- ・ パブリックビューイング
- ・ ビリヤードや囲碁・将棋

発表 鑑賞の場



- ・ 活動展示スペース
- ・ ミニコンサートを楽しめる
- ・ 部活動の発表の場

子どもが 楽しめる場



- ・ 屋内の子どもの遊び場
- ・ お年寄りから学ぶ昔遊び
- ・ 科学館のような体験イベント



パネル化に向けたワーキング作業

私達が考えたイメージのキャッチコピーと空間をつくろう

- ・各グループの有志14人よって、パネル化に向けて室工大生と話し合いを実施
- ・アイデアや意見の“つながり方”などを重視し、シールアンケートで一般市民にも分かりやすい形になるよう、キャッチコピーのエッセンスも話し合う



話し合いながら、工大生がアイデアなどを分かりやすい形のイメージとして作成



参加者有志と工大生で機能のつながりなど具体的なイメージを話し合う



パネル化に向けたワーキング作業

パッと見ても、こういったイメージが伝えられるキャッチコピー

各グループの特徴的な機能の説明

パネル No.3

会話と子どもの笑い声が BGM・
コーヒーの香りがする本の広場

第2回ワークショップの結果 テーマ「私たちが考える魅力的な機能はこれだ」

- 図書機能 ○学習室や読み聞かせスペースは区切る事ができる
- カフェ機能 ○コーヒーを片手に談話したり、雑誌や小説を読んだりできる
- 子どもが楽しめる場 ○子どもの遊び場と絵本を中心としたスペースを一体に

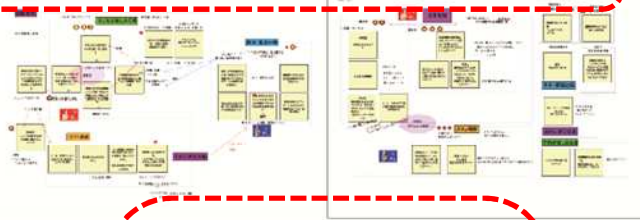
施設イメージ



遊び場と本が一体に



話し声が聞こえる図書コーナー



イメージスケッチ ※参考ですので、こうなるとは限りません



男性



話し合ったイメージをゾーニング図として作成



読み聞かせもできる



カフェからは全体を見通せる

[シール貼付け場所]

女性

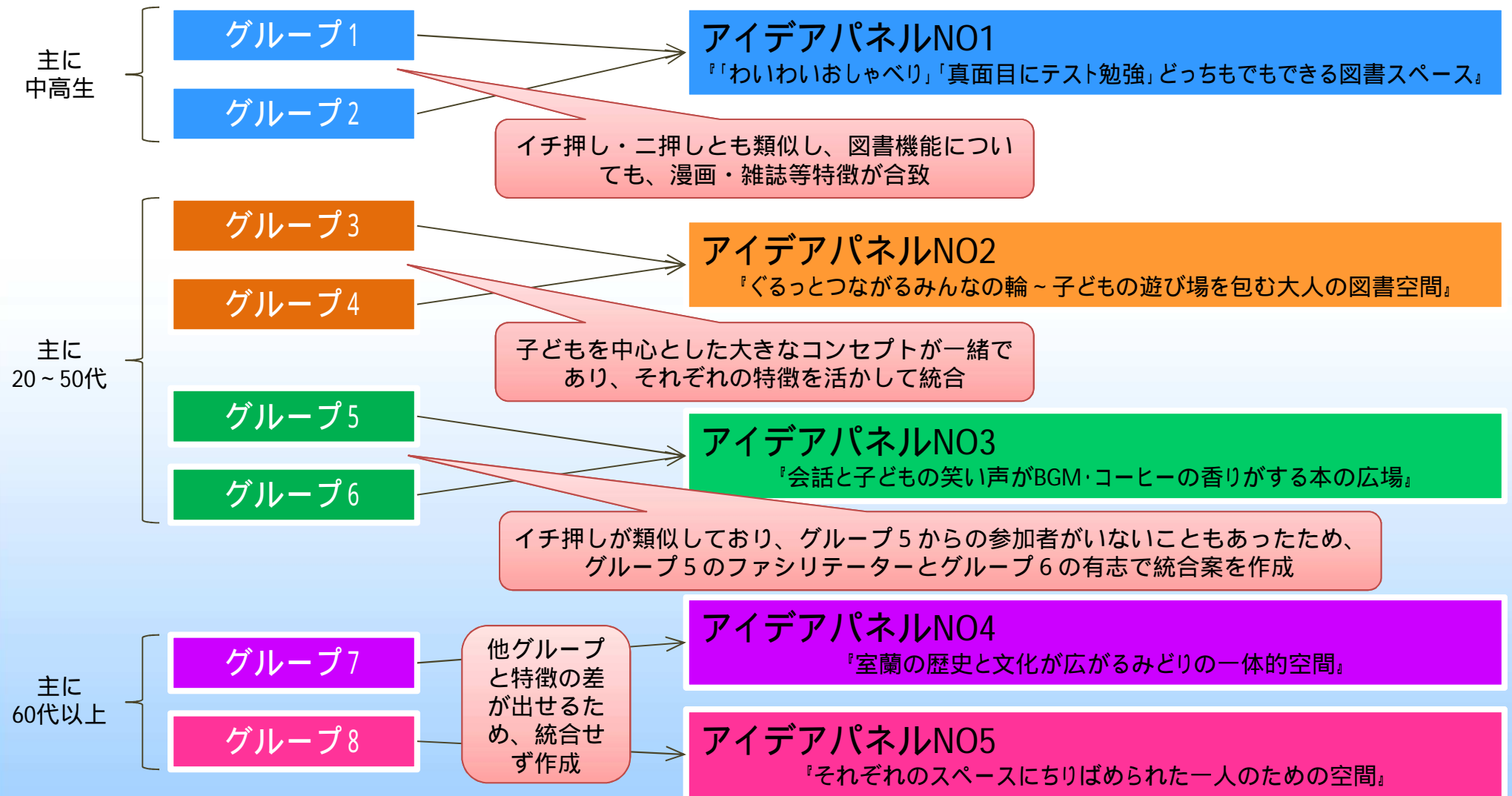
更に分かりやすくするため、イメージスケッチ化

イメージがしやすい具体例の写真



5種類のアイデアパネルの完成

- それぞれのパネルで“特徴の差”を出し、市民の皆さんがシールを貼りやすくする
- そのため、類似するものについては、ワーキング参加者にも了解を得た上で統合





アイデアパネル展 & シールアンケートの開催！

目的

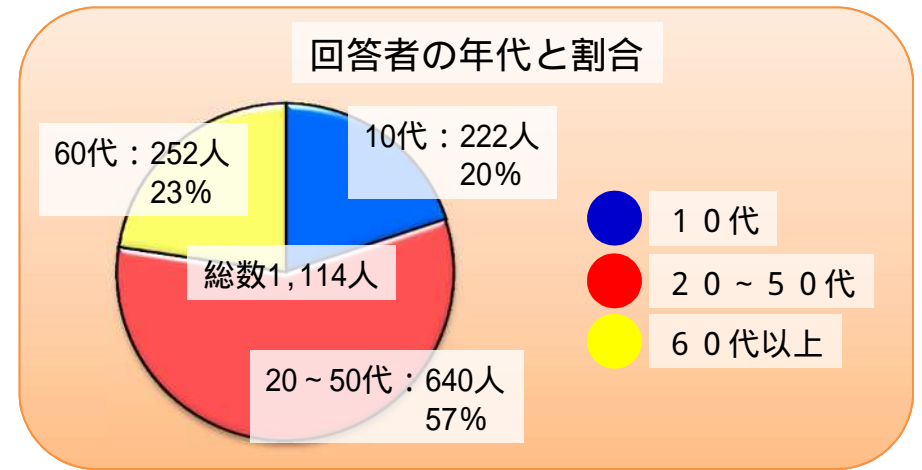
シールアンケートによるニーズ調査
複合公共施設の情報発信
市民参加のワークショップの成果を発信

目標

1日当たり300人×2日間 = 600人を目標



結果として、目標を大きく上回る1,114人の回答を得ることが出来た！



多くの方がご来場

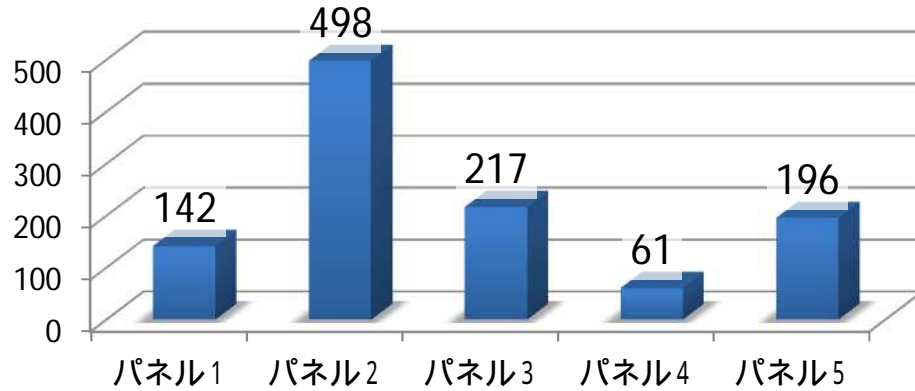


たくさんのシールが貼られました



シールアンケートの結果

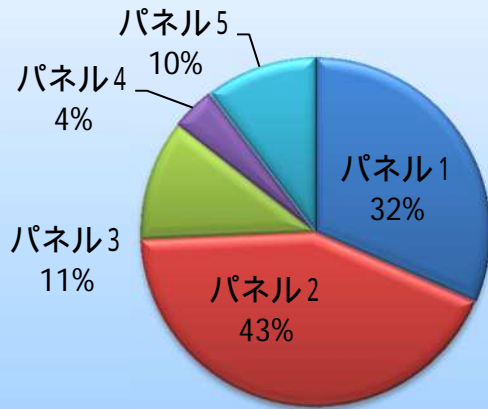
パネル別



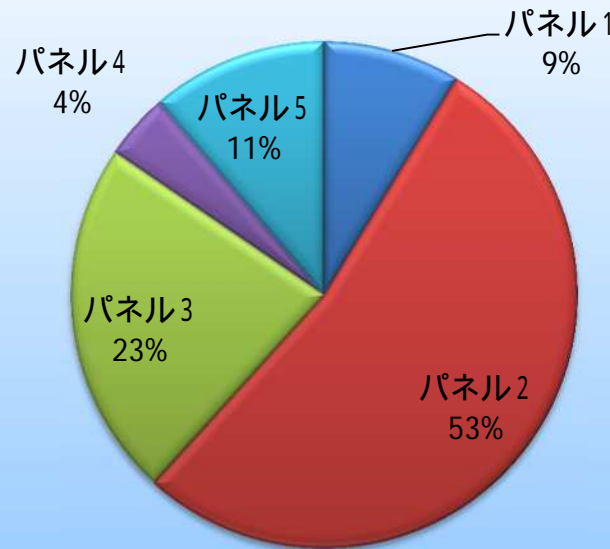
回答者年代別

	10代	20～50代	60代
パネル1			
パネル2			
パネル3			
パネル4			
パネル5			

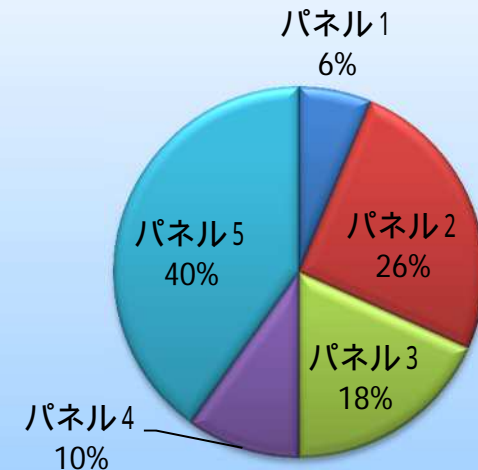
10代
回答者 222



20～50代
回答者 640



60代以上
回答者 252



円グラフの大小で回答者数を表現



完成までの今後のスケジュール

	平成25年度								平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度
	8月	9月	10月	11月	12月	H26.1 月	2月	3月					
事業の 流れ	基本計画の策定作業				議会 への 提示	修正作業		基本 計画 完成	調査・設計		建設工事		施設 完成

基本計画の概要が固まった段階で、ワークショップに参加して頂いた皆さんに、意見がどのように反映されているか、説明させて頂きたいと考えています。

そのほかの動き

- ・ 広報「ふくごう」の継続発行
- ・ 複合公共施設の情報発信 など

ワークショップの参加して頂いた皆さんにも定期的にお知らせしたいと考えています。





集約する施設機能の概要（現時点）

部屋数、面積は検討段階であるため、確定ではありません。

貸館機能

- 多目的室(200～300㎡程度) : 可動式間仕切りで大小の利用が可能。簡易防音対応、軽運動可能な床など
- 会議室(200～300㎡程度) : 可動式間仕切りで大小の利用が可能。プロジェクター・マイクなどの設備
- 和室(30～60㎡程度) : 茶教室などの利用にも対応
- 陶芸室(100～150㎡程度) : 窯、保管庫など

調理室・ミーティングルーム(20～30㎡程度)
ステージや鏡、カラオケなど活動を支援する備品等を検討中

雑談・談話スペース

200～300㎡程度

- ・打合せや待ち合わせ、友人との雑談などが楽しめる場として、飲食可能で無料に利用できるスペース
- ・展示・発表、囲碁・将棋など自由に使える場としての利用方法についても検討

市民活動センター・国際コミュニティセンター

300㎡程度

- ・受付・相談や事務スペース、印刷室など、センターとして必要な機能を設置
- ・打合せやイベントスペースは、複合化のメリットを活かし共有スペースとして設置

CHECK

このほかにも、廊下・階段・エレベーター、トイレ、設備室など共用部分も必要となります。